

民事執行法の改正により入札時に
次の書面の提出が必要になりました。



暴力団員等に
該当しない旨の

陳述書

入札する日において発行後3か月以内の

住民票 資格証明書

(個人の場合)

(法人の場合)

宅地建物取引業の免許証のコピー

(宅地建物取引業者の場合)

※入札時に、入札書ごとに陳述書、住民票・資格証明書を提出しないと入札が無効になります。

※住民票・資格証明書は、入札する日において発行後3か月を超えるものを提出した場合、入札が無効となります。

※記載に不備があった場合、入札が無効になることがあります。

【入札方法に関する問合せ】

東京地方裁判所民事第21部（民事執行センター）執行官室不動産部

☎03-5721-6395

期間入札の公告

令和 6年 5月 1日

東京地方裁判所民事第21部

裁判所書記官 佐伯明彦

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

| | |
|---|--|
| 入札期間 | 令和 6年 5月16日 午前 9時00分から 令和 6年 5月23日 午後 5時00分まで |
| 開札期日 | 日 時 令和 6年 5月29日 午前 9時30分 場 所 東京地方裁判所民事執行センター売却場 |
| 売却決定 期日 | 日 時 令和 6年 6月 6日 午前11時00分 場 所 東京地方裁判所民事第21部 |
| 特別売却 実施期間 | 令和 6年 5月30日 午前 9時20分から 令和 6年 6月 3日 午後 5時00分まで |
| 買受申出の保証の 提供方法 | 下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。 |
| 買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条) | ☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。 |
| 一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 6年 5月 1日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。 | |

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 板橋区高島平九丁目18番地4

建物の名称 EXE板橋WEST

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 高島平九丁目18番4の404

建物の名称 404

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 4階部分 17.05平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 板橋区高島平九丁目18番4

地 目 宅地

地 積 181.00平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 41236分の1933



物件明細書

令和 6年 3月19日

東京地方裁判所民事第21部

裁判所書記官 宮川 紗矢子

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

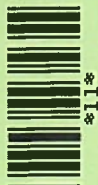
転借人Cが占有している。原賃借人株式会社前田の賃借権は抵当権に後れる。ただし、代金納付日から6か月間明渡しが猶予される。

5 その他買受けの参考となる事項

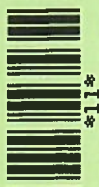
なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。



- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、BITシステムのお知らせメニューにも掲載されています。



物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 板橋区高島平九丁目18番地4

建物の名称 EXE板橋WEST

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 高島平九丁目18番4の404

建物の名称 404

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 4階部分 17.05平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 板橋区高島平九丁目18番4

地 目 宅地

地 積 181.00平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 41236分の1933



令和5年(ケ)第501号
令和6年2月6日受理
令和6年2月26日提出
(評価人：菱村寛)

現況調査報告書

東京地方裁判所

執行官 天野 雅 裕

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 板橋区高島平九丁目18番地4
建物の名称 EXE板橋WEST

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 高島平九丁目18番4の404
建物の名称 404
種 類 居宅
構 造 鉄筋コンクリート造1階建
床 面 積 4階部分 17.05平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1
所在及び地番 板橋区高島平九丁目18番4
地 目 宅地
地 積 181.00平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1
敷地権の種類 所有権
敷地権の割合 41236分の1933



| | | |
|-----------------|--|---|
| 不動産の表示 | 「物件目録」のとおり | |
| 住居表示 | 東京都板橋区高島平九丁目18番3-404号 EXE板橋WEST | |
| 建物 | 物件 1 | |
| 種類・構造及び床面積の概略 | <input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点異なる (<input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積: | |
| 物件目録にない附属建物 | <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある { 種類: 構造: 床面積: | |
| 占有者及び占有状況 | <input type="checkbox"/> 建物所有者 <input checked="" type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を居宅として使用している <input checked="" type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり | |
| 管理費等の状況 | 管理費等の月額は以下のとおり 管理費 8,925円 修繕積立金 8,450円 円 円 円 | 令和6年2月8日現在 <input checked="" type="checkbox"/> 滞納はない <input type="checkbox"/> 滞納がある 計 , 円 令和年月分~年月分 <input type="checkbox"/> 遅延損害金(年%)計 , 円 <input type="checkbox"/> 「その他の事項」欄参照 |
| 管理費等の照会先 | Jコミュニティ(株) | |
| その他の事項 | | |
| 敷地権 | 符号 1 | |
| 現況地目 | <input checked="" type="checkbox"/> 宅地(符号 1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(符号) <input type="checkbox"/> (符号) | |
| 形状 | <input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/> | |
| 敷地権の種類 | <input checked="" type="checkbox"/> 所有権(符号 1) <input type="checkbox"/> 地上権(符号) <input type="checkbox"/> 賃借権(符号) <input type="checkbox"/> (符号) | |
| その他の事項 | | |
| 執行官保管の仮処分 | <input checked="" type="checkbox"/> ない 地方裁判所 支部 令和 年 () 第 号 <input type="checkbox"/> ある 保管開始日 令和 年 月 日 | |
| 敷地権以外の土地(目的外土地) | <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり) | |
| 土地建物の位置関係 | <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり | |

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所記載のとおり

| 占有者及び占有権原 (物件 1 関係) | | |
|---------------------|--|--|
| 占有範囲 | <input checked="" type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/> | |
| 占有者 | <input checked="" type="checkbox"/> 株前田(転貸人) | |
| 占有状況 | <input type="checkbox"/> 敷地 <input type="checkbox"/> 駐車場 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 居宅 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> 倉庫 | |
| 関係人の陳述及び提示文書の要旨 | <input checked="" type="checkbox"/> 陳述(■B(サブリース会社担当者)) <input checked="" type="checkbox"/> 文書(■回答書, 契約書写) | |
| 占有権原 | <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 使用借 <input type="checkbox"/> 転借 | |
| 占有開始時期 | 平成21年11月 1日 | |
| 最初の契約等 | 契約日 | 平成21年10月30日 |
| | 期間 | 平成21年11月 1日から <input checked="" type="checkbox"/> 平成23年10月31日まで2年間 <input type="checkbox"/> 期間の定めなし |
| 更新の種別 | <input type="checkbox"/> 合意更新 <input checked="" type="checkbox"/> 自動更新 <input type="checkbox"/> 法定更新 | |
| 現在の契約等 | 期間 | 令和 5年 11月 1日から <input checked="" type="checkbox"/> 令和 7年 10月 31日まで2年間 <input type="checkbox"/> 期間の定めなし |
| 契約等当事者 | 貸主 | <input checked="" type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> その他() |
| | 借主 | <input type="checkbox"/> 占有者 <input checked="" type="checkbox"/> その他(転貸人) |
| 賃料・支払時期 | 毎月金60,000円 (毎月10日限り当月分払) <input type="checkbox"/> 前払() <input type="checkbox"/> 相殺() | |
| 敷金・保証金 | <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある (□敷金 □保証金) 金 円 | |
| 特約等 | <input type="checkbox"/> 譲渡転貸可 <input checked="" type="checkbox"/> 転貸目的 | |
| その他 | 共益費月額15,000円 | |
| 執行官の意見 | <input checked="" type="checkbox"/> 上記のとおり <input type="checkbox"/> 下記のとおり <input type="checkbox"/> 「執行官意見」のとおり | |
| | 水道供給契約: C名義(令和5年7月5日) | |

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所記載のとおり

関係人の陳述等

| 陳述者 (当事者等との関係) | 陳述内容等 |
|--|--|
| <p>■ B (サブリース会社担当者)</p> <p>■ C (占有者・転借人)</p> | <p>1. 本件建物は、株式会社前田が、オーナー様から借り上げて入居者様へサブリースとして転貸しています。 (令和6年2月8日電話聴取)</p> <p>1. 本件建物は、私が居宅として使用しています。 2. 契約関係はお送りしたとおりです。 (令和6年2月14日電話聴取)</p> <p>3. 本件建物内部には、特段の不具合な箇所はありません。 (令和6年2月20日面談聴取)</p> <p>以上</p> |

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所記載のとおり

執行官の意見

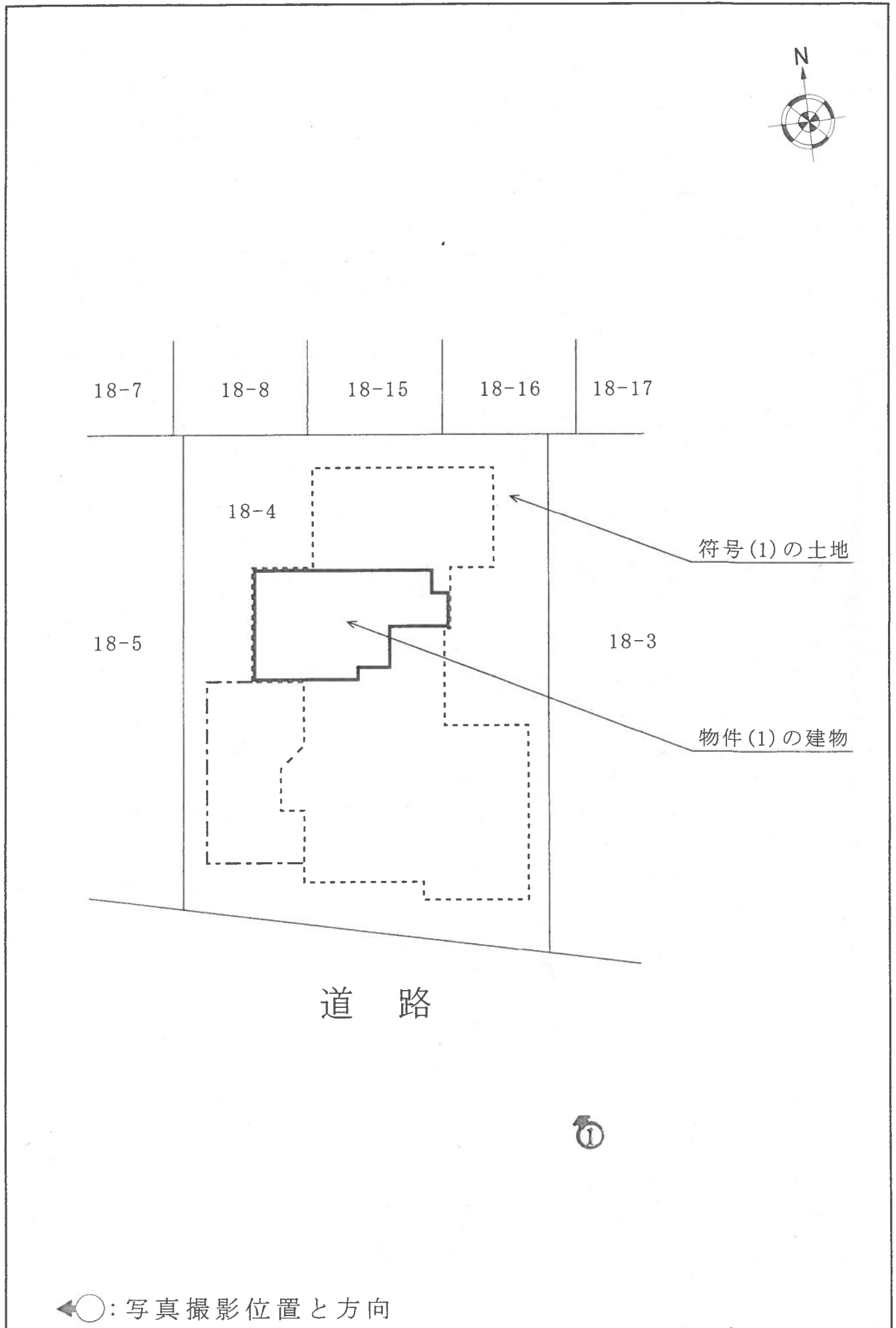
1. 本件対象物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりである。
2. 本件マンションの占有状況等は、次のとおりであった。
 - ① 本件マンション1階集合郵便受け及び玄関表札には、いずれも氏名等の表示はなかった。
 - ② 初回臨場時には不在であり、郵便受け内にもチラシが一枚入っただけであった。
 - ③ 立入調査日には占有者Cが在宅していた。
 - ④ 占有者・転借人C及びサブリース会社からは、回答書及び賃貸借契約書写の提出があった。
 - ⑤ 関係人からは、関係人の陳述等記載の要旨を聴取した。
 - ⑥ 本件マンション室内には、家具や日常生活用品等があり、個人の居宅として使用されていた。
3. 上記現場の状況、前記関係人の陳述、提出された回答書、賃貸借契約書写、ライフライン調査の結果等から、本件マンションは、Cが居宅として占有していると認められ、その契約内容は3枚目記載のとおりであった。
4. 評価人の調査によれば、本件マンション敷地は、南側で区道に接面しているとのことである。

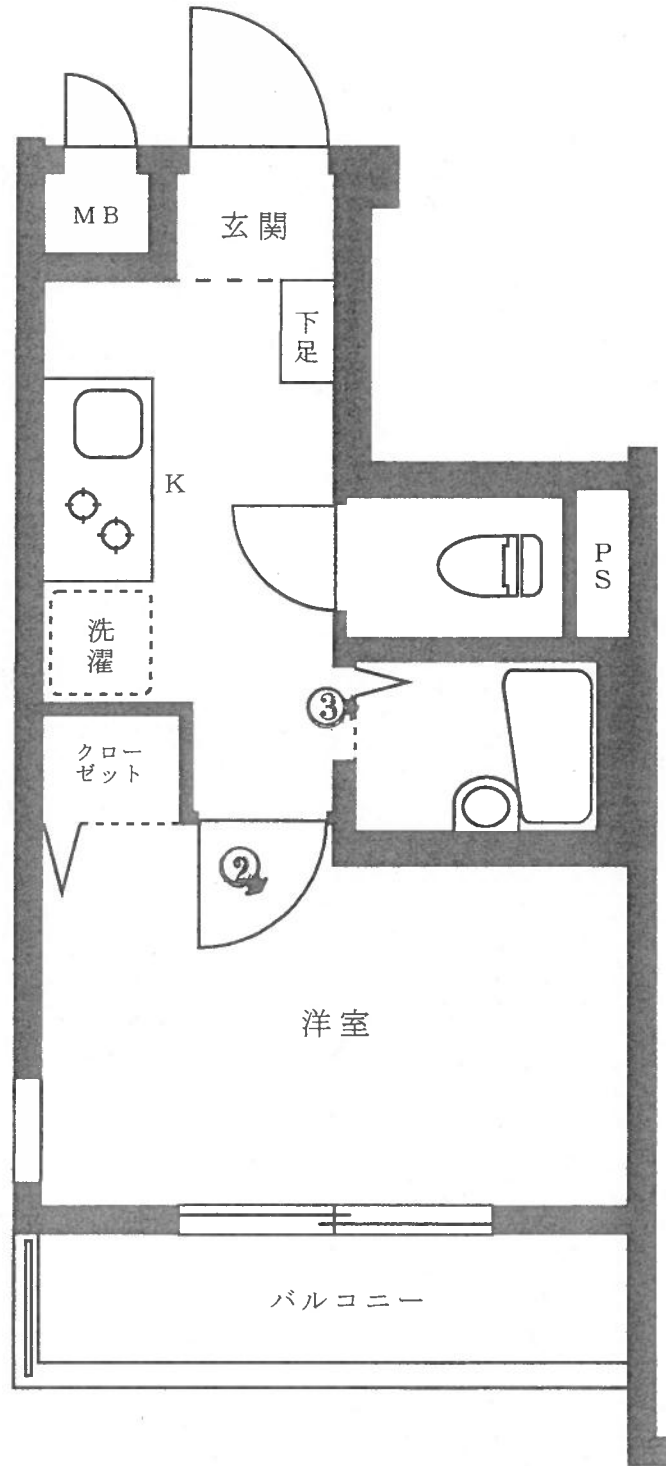
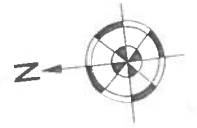
以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所記載のとおり

| 調 査 の 経 過 | | |
|---|----------------|--|
| 調 査 の 日 時 | 調査の場所等 | 調 査 の 方 法 等 |
| 令和6年2月7日 | 当庁 | ライフラインに関する照会（郵送） |
| 令和6年2月7日 12:45-12:55 | 物件所在地 | 物件確認、物件調査（不在）、占有調査 写真撮影、臨場日時通知書・照会書投函 |
| 令和6年2月7日 | 東京法務局 北出張所 | 不動産登記事項証明書取得 |
| 令和6年2月8日 | 当庁 | 管理費等に関する照会（FAX） |
| 令和6年2月8日 | 当庁 | サブリース会社担当者Bから電話聴取 サブリース会社に対し照会（郵送） |
| 令和6年2月8日 | 東京法務局 豊島出張所 | 法人登記事項証明書取得 |
| 令和6年2月14日 | 当庁 | 占有者・転借人Cから電話聴取 |
| 令和6年2月20日 10:05-10:15 | 物件所在地 | 物件確認、物件調査、占有調査、写真撮影 間取図作成、評価人同行、C在宅 |
| | | |
| <p>(特記事項)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 令和 6年 2月20日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p> <p><input type="checkbox"/></p> | | |

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所記載のとおり





←○: 写真撮影位置と方向

1



2



3



令和5年(ケ)第501号

令和6年2月20日 現地調査

令和6年2月24日 評 価

東京地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 菱 村 寛

第1 評価額

| 物件番号 | 評価額 |
|------|----------------|
| 物件1 | 金 10,000,000 円 |

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるため法定手続きを取らなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）などの特殊性を反映した価格とする。
2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変化は、原則として考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な範囲に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 58 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

| 番号 | 登記上の所在等 | 現況 |
|-----|---------------|--|
| 物件1 | 次の物件目録記載のとおり。 | 住居表示：板橋区高島平 9-18-3 マンション名：EXE 板橋 WEST 部屋番号：404 号 |
| 番号 | 特記事項 | |
| | | |

※現況欄に記載のない事項については、登記記録とほぼ同じである。

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 板橋区高島平九丁目18番地4

建物の名称 EXE板橋WEST

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 高島平九丁目18番4の404

建物の名称 404

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 4階部分 17.05平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 板橋区高島平九丁目18番4

地 目 宅地

地 積 181.00平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 41236分の1933

第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等

| | | | |
|--|--|---|---------|
| 位置・交通 | 都営地下鉄三田線「高島平」駅北口から東方へ道路距離約300m（徒歩約4分）に位置する。附属資料「位置図」を参照。 | | |
| 付近の状況 | 中層共同住宅等の建ち並ぶ住宅地域 | | |
| 主な公法上の規制等 （道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制） | 都市計画区分 用途地域 指定建蔽率 指定容積率 防火規制 その他 | 市街化区域 準工業地域 60% 300% 準防火地域 第3種高度地区（最高30m）、日影規制、板橋区小規模住戸集合建築物条例（以下「1R条例」） | |
| 画地条件 | 地積（登記） 形状 間口・奥行 地勢 その他 | 181.00 m ² 略台形地 南側間口約11.5m・奥行約15.5m 荒川・新河岸川右岸の平坦な低地 浸水リスクがある。（東京都建設局「浸水予想区域図」） | |
| 接面道路の状況等 | 目的土地は、次の道路に概ね等高に接面する中間画地である。 | | |
| | 方位 | 幅員・種別 | 建築基準法 |
| | 南側 | 約8m 区道 | 42条1項1号 |
| 土地の利用状況等 | 物件1を含む一棟の建物の敷地に供用されている。建物の配置は、附属資料「建物図面」を参照。 | | |
| 供給処理施設 | 上水道 都市ガス 下水道 | あり（敷地へ引き込んでいる） あり（敷地へ引き込んでいる） あり（敷地へ引き込んでいる） | |
| 目的物件の敷地利用権 | 権利の種類 持分割合 | 敷地権登記された所有権 1933/41236 | |
| 特記事項 | 目的土地の南側区道の対面に、都営地下鉄志村変電所がある。 | | |

2. 建物の概況及び利用状況

(1) 一棟の建物の概要

| | | |
|-------------------------|-------------------------------------|---|
| マンション名 | EXE 板橋 WEST | |
| 建物の用途 | 共同住宅（単身者向け住宅×22戸） | |
| 建築時期及び 経済的残存耐 用年数 | 建築年月日 | 平成 19 年 6 月 21 日新築（登記） |
| | 経過年数 | 約 17 年 |
| | 経済的残存耐用年数 | 約 33 年 |
| 構造等 | 構造 | 鉄筋コンクリート造陸屋根 5 階建 |
| | 延床面積 | 473.03 m ² （登記） |
| | その他 | |
| 仕様 | 外壁 | タイル貼りほか |
| | その他 | |
| 設備等 | オートロック、エレベータ、宅配ボックス、管理員室、駐輪場、ごみ置場ほか | |
| 建物の品等 | 普通 | |
| 管理の形態等 | 管理組合 | あり |
| | 管理会社 | J コミュニティ株式会社 |
| | 管理形態 | 委託管理 |
| 管理の状況 | 普通 | |
| 特記事項 | □建築確認など（建築計画概要書等による） | |
| | 建築確認等 | 建築確認：BNV 確済 06-1189（H18.11.21）ほか 完了検査：BNV 完合 06-1189H3（H19.6.29） |
| | 売主 | 株式会社大和住販 |
| | 施工者 | 株式会社大和建设 |
| | 土地 | 敷地面積 181.38 m ² |
| | 計画建物 | RC 造 5F 共同住宅 延べ面積 506.02 m ² （容積不算入部分を含む） |
| | 備考 | このマンションは、平成 21 年に施行された 1R 条例の基準（1 戸 25 m ² 以上）に適合していない。 |

(2) 専有部分の概要

| | | |
|---------|--|---------------------------------|
| 構造・種類 | 鉄筋コンクリート造 1階建・居宅 | |
| 位置 | 4階（404号室）・ほぼ中間住戸 主要開口部の方位：西向き | |
| 床面積 | 専有面積 | 17.05 m ² （登記） |
| | 現況床面積 | 21.89 m ² （固定資産課税台帳） |
| 間取り | 1K | |
| バルコニー等 | 西側にバルコニーが、北側に小さな窓がある。 このバルコニーは5階建ての西隣棟に面しており、眺望は劣る。 | |
| 仕様 | 天井 | ビニルクロスほか |
| | 内壁 | ビニルクロスほか |
| | 床 | フローリングほか |
| | 設備 | 給湯器、ミニキッチン、浴室、トイレほか |
| | その他 | |
| 保守管理の状態 | 普通 | |
| 管理費等 | 管理費 | 月額 8,925 円（令和6年2月8日現在、以下同じ） |
| | 修繕積立金 | 月額 8,450 円 |
| | その他 | |
| | 滞納額 | なし |
| | 遅延損害金 | なし |
| 利用状況等 | 借家契約に基づき、転借家人が居住している。 | |
| 特記事項 | | |

(注) 借家契約（この項は西暦を用いる）

| | 原借家契約 | 転借家契約 |
|-------|-------------------------|----------------------------|
| 当事者 | 貸主：目的物件の所有者 借主：(株)前田 | 貸主：(株)前田 借主（転借家人）：個人 |
| 占有開始日 | 2009年11月1日 | 2023年7月5日 |
| 契約期間 | 2023年11月1日から2年間 | 2023年7月5日から2年間 |
| 月額賃料等 | 賃料：60,000円 | 賃料：54,000円 共益費等：15,000円 |
| 敷金 | なし | なし |
| 備考 | 転貸目的 | |

第5 評価

目的物件は区分所有建物及びその敷地であり、買受人が投資用不動産として保有することも社会的・経済的観点から合理的と判断される。そこで、積算価格と収益価格を試算して、これらを調整して得た価格に基づき、競売市場を前提とした評価額を下記のとおり決定した。

I 積算価格の試算

1. 基礎となる価格

①建物価格

類似建物の建築費等と比較して目的建物の再調達原価を求め、これに耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を次のとおり求めた。

| 再調達原価 ア | 現況床面積 イ | 現価率 ウ | 建物価格 エ |
|-------------|------------|----------|--------------|
| 400,000 円/㎡ | ×21.89 ㎡ | ×0.63 | =5,520,000 円 |

ア. 再調達原価：一棟の建物の平均単価

イ. 現況床面積：固定資産課税台帳による共用部分の按分面積を含む床面積。

ウ. 現価率：

・経過年数約 17 年、経済的残存耐用年数約 33 年、観察減価率 5%（管理の状況等を考慮）

・耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を次のとおり査定した。

現価率：経済的残存耐用年数 ÷ (経過年数 + 経済的残存耐用年数) × (1 - 観察減価率)

現価率：33 年 ÷ (17 年 + 33 年) × (1 - 0.05) = 0.63 (小数第 3 位を四捨五入)

エ. 建物価格：1 万円未満を四捨五入した。

②敷地権価格

目的土地の敷地権価格を次のとおり求めた。

| 更地価格単価 | | 地積 ウ | 建付増減価 エ | 敷地権の割合 オ | 敷地権価格 カ |
|-------------|-----------|-----------|------------|-------------|--------------|
| 標準画地価格 ア | 個別格差 イ | | | | |
| 422,000 円/㎡ | ×1.00 | ×181.00 ㎡ | ×1.00 | ×1933/41236 | =3,580,000 円 |

- ア. 標準画地価格：次の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して、地域の標準画地の価格を求めた。なお、標準画地は、間口・奥行・規模等が標準的な画地を想定した。

地価調査 板橋（基）-17

$$\begin{array}{ccccc} \text{(公示価格等)} & \text{(時点修正)} & \text{(標準化補正)} & \text{(地域格差)} & \text{(規準価格)} \\ 393,000 \text{ 円/m}^2 & \times 102/100 & \times 100/100 & \times 100/95 & = 422,000 \text{ 円/m}^2 \end{array}$$

(上 3 桁未満四捨五入)

- ・時点修正：令和 5 年 7 月 1 日から評価日までの推定変動率。
 - ・標準化補正：公示地等の個別的要因を考慮して、補正率を査定した。
 - ・地域格差：公示地等の所在地域の特性（駅から遠い等）を考慮して、地域格差を査定した。
- イ. 個別格差：目的土地の個別的要因を考慮して、個別格差を査定した。
- ウ. 地積：登記数量
- エ. 建付増減価：建物と敷地との適応状態を考慮して、修正率を査定した。
- オ. 敷地権の割合：登記記録による。
- カ. 敷地権価格：1 万円未満を四捨五入した。

2. 積算価格

目的物件の積算価格を次のとおり試算した。

| 建物価格 | 敷地権価格 | 価格補正 | 個別格差 | 占有減価修正 | 積算価格 |
|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| ア | イ | ウ | エ | オ | カ |
| (5,520,000 円) | +3,580,000 円) | $\times 1.50$ | $\times 0.96$ | $\times 1.00$ | =13,100,000 円 |

- ア. 建物価格：前記 1①
- イ. 敷地権価格：前記 1②
- ウ. 価格補正：類似マンション住戸の取引価格等を考慮して、補正率を査定した。
- エ. 個別格差：
- ・階層別修正・1.01（目的物件の所在階：4 階）
 - ・位置別修正・0.95（目的物件：西向きのほぼ中間住戸）
 - ・その他修正・1.00
 - ・相乗積・ $1.01 \times 0.95 \times 1.00 = 0.96$ （小数第 3 位を四捨五入）
- オ. 占有減価修正：必要なし。
- カ. 積算価格：1 万円未満を四捨五入した。

II 収益価格の試算

目的物件の収益力を把握するため、新たに賃貸することを想定して、収益還元法を適用する。目的物件の賃貸により保有期間中に得られる純収益の現価の総和に、保有期間末の復帰価格の現価を加え、DCF法（Discounted Cash Flow法）による収益価格を次のとおり試算した。なお、収集可能な資料には限界があり、また競売による売却後の現実の賃貸借は特定の当事者間の契約行為によるので、必ずしも想定した純収益等が実現するものではない。

| 3年間の 純収益の 現価の総和 | 復帰価格の現価 | | | | | 収益価格 |
|---------------------------|--------------|-------------|---|--------|-----------------------------|---------------------------|
| | 4年目の 純収益 | 最終 還元利回り | 3年目末の 復帰価格 $イ \div ウ \times (1 - 0.03)$ | 複利現価率 | 復帰価格の 現価 $エ \times オ$ | |
| ア | イ | ウ | エ※1 | オ※2 | カ | ア+カ キ |
| 円 1,288,103 (11.0%) | 円 544,200 | 4.5% | 円 11,730,500 | 0.8890 | 円 10,428,400 (89.0%) | 円 11,720,000 (100%) |

※1 売却に要する仲介手数料を売却価格（イ÷ウ）の3%と査定した。

※2 複利現価率の計算式

$$1 \div (1 + 4.0\%)^3 = 0.8890 \text{ (小数第5位を四捨五入)}$$

- ア. 3年間の純収益の現価の総和：保有期間中（1～3年目）に得られる純収益を複利現価率で割り引いた現在価値の総和。
- イ. 4年目の純収益：保有期間末の翌年の純収益。
- ウ. 最終還元利回り：標準的な還元利回りに目的物件の個別リスク等を考慮して査定した。
- エ. 3年目末の復帰価格：4年目の純収益を最終還元利回りで除して求めた売却価格から、目的物件の売却に要する仲介手数料を控除した価格。
- オ. 複利現価率：標準的な還元利回り等を考慮して査定した割引率を用いて算定した。
- カ. 復帰価格の現価：3年目末の復帰価格の現在価値。
- キ. 収益価格：3年間の純収益の現価の総和と復帰価格の現価の合計。1万円未満を四捨五入した。

Ⅲ 評価額の判定

1. 試算価格の調整

積算価格は、不動産価格の費用面に着目して試算した価格である。本件では、土地・建物の価格等を適切に査定した上、類似物件の取引価格等を考慮して、不動産価格の取引面も的確に反映したので、精度・規範性の高い価格を求めることができた。

収益価格は、不動産価格の収益面に着目して試算した価格である。本件では、純収益や還元利回り等を適切に査定したので、精度・規範性の高い試算価格を求めることができた。

以上の検討に加え、目的物件は投資用不動産であることを踏まえ、2試算価格を関連付けて、調整後の価格を次のとおり求めた。

| | |
|----------|-------------|
| ① 積算価格 | 13,100,000円 |
| ② 収益価格 | 11,720,000円 |
| ③ 調整後の価格 | 12,500,000円 |

2. 評価額

調整後の価格に、市場性修正及び競売市場修正を施し、さらに滞納管理費等相当額の減価、その他の控除を考慮して、評価額を次のとおり決定した。

| 調整後の価格 | 市場性修正 | 競売市場修正 | 滞納管理費等 相当額の減価 | その他の控除 | 評価額 |
|-------------|-------|--------|------------------|--------|--------------|
| ア | イ | ウ | エ | オ | カ |
| 12,500,000円 | ×1.00 | ×0.80 | ×1.00 | - | =10,000,000円 |

- ア. 調整後の価格：前記1③
- イ. 市場性修正：修正の必要なし。
- ウ. 競売市場修正：「第2評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮して修正を行う。
- エ. 滞納管理費等相当額の減価：滞納管理費等及び代金納付に至る間の管理費等の予想滞納相当額を考慮して修正を行う。本件は修正の必要なし。
- オ. その他の控除：買受人の引受けとなる敷金等の預り金を控除する。本件は控除の必要なし。
- カ. 評価額：1万円未満を四捨五入した。

第6 参考価格資料

| | |
|---------|-------------------------------------|
| 地価調査 | 板橋（基）-17 |
| 所在： | 板橋区高島平9丁目29番3ほか（高島平9-29-3） |
| 価格： | 393,000円／㎡ |
| 価格時点： | 令和5年7月1日 |
| 位置： | 「西台」駅から道路距離680m |
| 地積： | 247㎡ |
| 供給処理施設： | 水道、ガス、下水 |
| 接面街路： | 南側6m区道 |
| 用途指定等： | 準工業地域、指定建蔽率60%、指定容積率300%、準防火地域、高度地区 |
| 地域の概要 | 中層共同住宅等の建ち並ぶ住宅地域 |

第7 附属資料

位置図

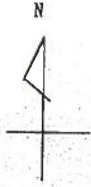
公図写し（A3判をA4判に縮小）

建物図面・各階平面図写し（同上）

以上

令和6年2月24日
評価人 不動産鑑定士
菱村 寛





52

19

20-5

18-7

18-8

18-15

18-16

18-17

18-10

18-9

50

17-14

51-11

17-13

18-6

18-5

18-4

18-3

18-12

18-1

17-5

-15289.612 (座標値種別：図上測定)

(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面です。土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。
(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouoki2011.par)による修正がされています。



| | | | | | | | | | | |
|-------|------------|-----------|--|-----------|------------|------|-----------------|------|----|-----------|
| 請求部分 | 所在 | 板橋区高島平九丁目 | | | 地番 | 宅八番四 | | | | |
| 出力縮尺 | 1/500 | 精度区分 | | 座標系番号又は記号 | IX | 分類 | 地図に準ずる図面(街区成果B) | | 種類 | 街区基本調査成果図 |
| 作成年月日 | 平成22年3月23日 | | | 備付年月日(原図) | 平成22年3月23日 | | | 補記事項 | | |

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(東京法務局板橋出張所管轄)

令和5年9月19日

東京法務局港出張所

登記官

請求番号：12-3

(1/1)



登記年月日：平成19年7月12日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。

(東京法務局板橋出張所管轄)

令和5年9月19日

東京法務局板橋出張所

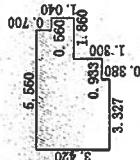
登記官

各階平面図

家屋番号
高島平九丁目
1-8番地の404

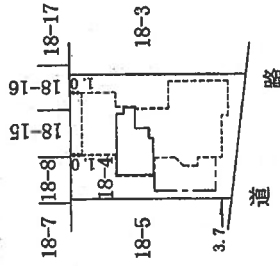
建物の所在
板橋区高島平九丁目18番地4

建物各階平面図



求積表

| | |
|---------------|----------------------|
| 1.040 × 0.560 | = 0.582400 |
| 1.740 × 1.300 | = 2.262000 |
| 3.040 × 0.933 | = 2.836320 |
| 3.420 × 3.327 | = 11.378340 |
| 合計 | 17.059060 |
| 床面積 | 17.05 m ² |



建物の存する部分 4階

126986

作成者
世田谷
不動産株式会社

申請人
株式会社
代表取締役
(東京土地家屋)

縮尺
1/500

縮尺
1/250

平成十九年七月拾貳日